

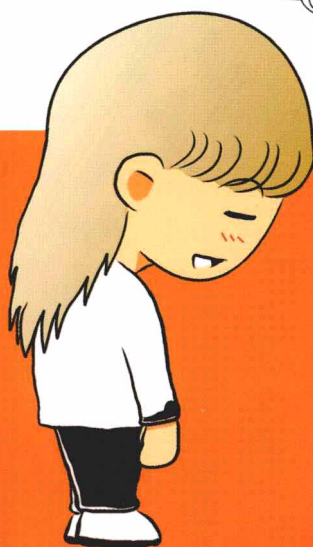


跨文化 交际 日语会话

解析与答案

刘劲聪 主编
[日]渡辺直子 副主编

あいさつの時握手じゃないの？



北京大学出版社
PEKING UNIVERSITY PRESS

異文化コミュニケーションのための日本語会話

跨文化交际日语会话

解析与答案

主 编 刘劲聪

副主编 [日] 渡边直子

参 编 [日] 桥本司 野原耕平 浅井康子

翻 译 朱 萍 李列珊

插 图 赵子禹



北京大学出版社
PEKING UNIVERSITY PRESS

图书在版编目(CIP)数据

跨文化交际日语会话. 解析与答案/刘劲聪主编. —北京: 北京大学出版社, 2012. 11
ISBN 978-7-301-21343-8

I. ①跨… II. ①刘… III. ①日语—口语—自学参考资料 IV. ①H369.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2012)第 236471 号

书 名: 跨文化交际日语会话·解析与答案

著作责任者: 刘劲聪 主编

责任编辑: 兰 婷

标准书号: ISBN 978-7-301-21343-8/H·3155

出版发行: 北京大学出版社

地 址: 北京市海淀区成府路 205 号 100871

网 址: <http://www.pup.cn>

电 话: 邮购部 62752015 发行部 62750672 编辑部 62767347 出版部 62754962

电 子 信 箱: lanting371@163.com

印 刷 者: 北京大学印刷厂

经 销 者: 新华书店

787 毫米×1092 毫米 16 开本 11.25 印张 180 千字

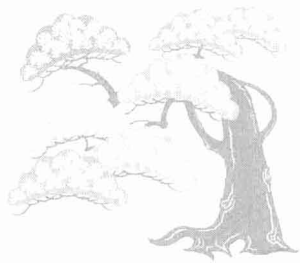
2012 年 11 月第 1 版 2012 年 11 月第 1 次印刷

定 价: 32.00 元(配有光盘)

未经许可,不得以任何方式复制或抄袭本书之部分或全部内容。

版权所有,侵权必究

举报电话: (010)62752024 电子信箱: fd@pup.pku.edu.cn



序 言

本教材主要针对中级程度的学习者,通过搜罗并改正日语学习者在实际生活中常犯的错误作为素材来编写的,是以提高学习者会话能力和跨文化交流能力为主要目的的新型教材。分《跨文化交际日语会话》和《跨文化交际日语会话解析与答案》两本。

编排这本教材最初的契机是因为在日语口语课的交流过程中,老师们都能意会中国学生传达的意思,但是他们的表达总是不地道。这种不地道恐怕不仅仅是因为汉语和日语语言上的不同,而应该认识到要是换成日本人,就不会这样去表达等细节原因所导致的。因此,我们开始思考怎样才能使表达变得地道,并以构建顺畅的跨文化交流为目标开始了探索。我们一直致力于改正中日语直译和中译日后表达过于直接而产生误解的表达方式,这也是以前的教材不怎么使用的方法。

本教材是由旅居日本超过15年,精通日本文化的中国人和长期在中国生活的中日通共同完成的。从2007年的9月份开始,编者每周进行一次讨论,并在电脑上做了完整的内容记录。2009年3月,我们在多次讨论修改的基础上开始在课堂上使用试用本。此外,在教材的使用过程中不断地收集更新在课堂上出现的新问题。

教材的正文是以派遣到中国的驻在员田中夫妇和中国学生小李之间进行跨文化交流的趣事为线索,有步骤地展开的。因此,学习这套教材的人能最大限度地学到真实度较高的内容。

编写教材是一项需要花费精力才能做出精品的工作。虽然我们在编写这本教材的时候,花费了大量的时间和精力,却远远没有达到理想的程度。在往后的日子里,我们将在此基础上,不断摸索更新,编写出更好的教材。

本教材为普通高等教育广东外语外贸大学“十二五”校级规划教材。

最后,衷心感谢在编辑过程中提供了宝贵意见和帮助的北京大学出版社的兰婷女士。

2012年7月

全体编者



教材特色

和以前的课本不同，本书从学习者误用日语的案例中取材，并指出和改正其中的误用之处，极具新意。

会话练习并不同于以往的识记固定会话场景，而是以在和日本人的交流中能够实际运用的内容来进行课程编排。

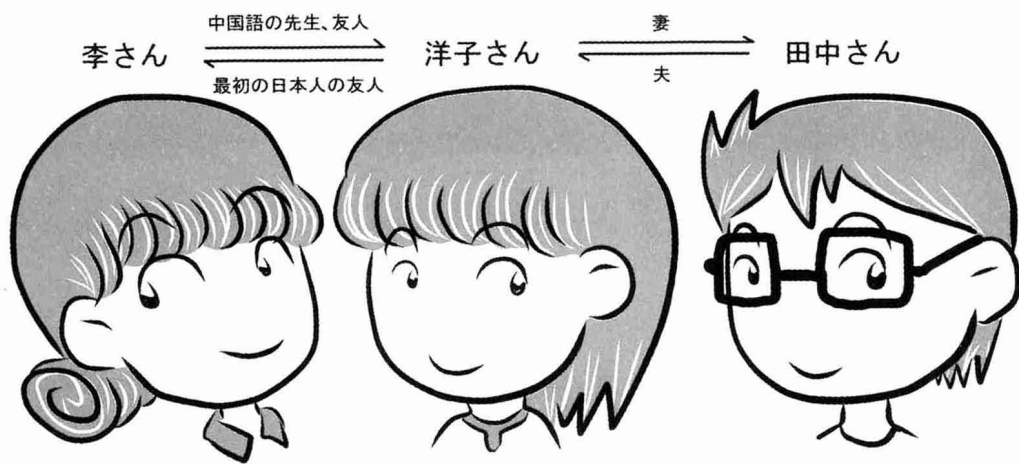
相应的课后练习包含角色扮演和填空等类型，形式多样而充实。

本书也囊括了日语学习者必须掌握的跨文化交流的知识，如日本人的思维方式、礼仪等。

以可爱的插图来展现的主人公小李，在和田中夫妇的对话中虽然出现了失误，但也取得了进步，形成独特而有趣味的会话内容。



主要的登场人物



小李（在中国的大学学习日语的女大学生 20岁）

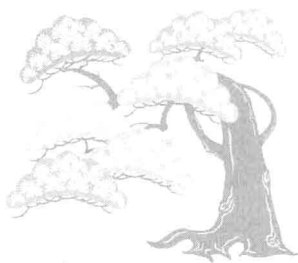
田中先生（日本企业派往中国工作的职员 35岁）

洋子（田中先生的妻子 30岁）



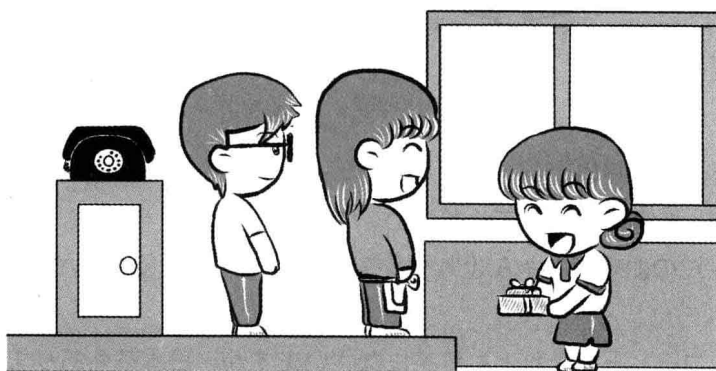
目 录

第一课	访问日本人家庭.....	1
第二课	日本餐厅.....	9
第三课	学做中国菜.....	21
第四课	探病.....	29
第五课	温泉旅行.....	36
第六课	游览家乡.....	44
第七课	留学签证和海关.....	52
第八课	情感天地.....	62
第九课	商务电话.....	69
第十课	面试.....	77
第十一课	生日派对.....	86
第十二课	参观学校.....	95
第十三课	介绍朋友.....	103
第十四课	送别.....	110
附录一	错例解析.....	119
附录二	对话范例.....	150
编者简历		170



第一课 访问日本人家庭

【間違い例】



(玄関で)

洋子さん：あら李さん、いらっしゃい。

李さん：こんにちは。

洋子さん：こちらは主人です。

李さん：初めまして、李です。田中さんを見て嬉しいと思います。 1

田中さん：初めまして、田中雅彦と申します。こちらこそ家内がいつもお世話になっております。

李さん：いいえ、たいしたことないです。 2

田中さん：本当によくいらしてくれましたね。家内からよく李先生のことを聞いていたので、ずっとお会いしたかったです。

李さん：これは田舎から連れのお菓子です、つまらないものだ。どうぞ、食べましょう。 3

洋子さん：まあ、ご丁寧に恐れ入ります、さあ、どうぞ、お上がりください。

このスリッパをお使いください。

李さん：かわいいスリッパですね。靴下のままで着てもいいですか。それとも靴を取らなければなりませんか。 4

洋子さん：ええ、そのままでけっこうですよ、さあ、どうぞ。

李さん：じゃあ、入ります。 5



(茶の間で)

田中さん：どうぞ、こちらに。

洋子さん：どうぞ、お楽になさってください。

李さん：田中さんのお宅はちゃんと片付いていて、立派で、6きれいですね。私の部屋は
ばらばらになっていますよ。 7。

洋子さん：さあ、コーヒー、それとも紅茶になさいますか。日本茶もありますよ。

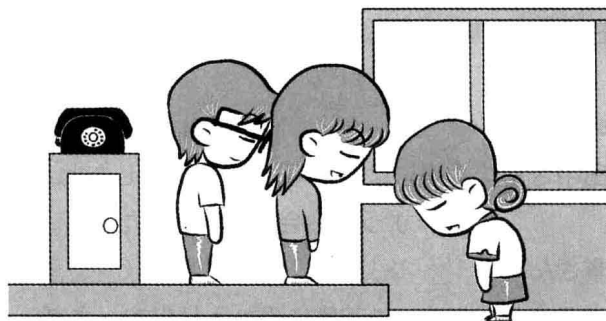
李さん：お茶はいいよ。 8

洋子さん：まあ、中国の方が日本茶が好きだなんて、嬉しいわ。

李さん：私は日本文化について、少しでも興味が持っています。 9

田中さん：そうですか。ところで家内の中国語は少しは上達しましたか。

李さん：ええ、以前よりずっと発音が
よくなったと思います。
がんばっていらっしゃいま
すよ、洋子さんは。



(玄関でお別れ)

李さん：そろそろお時間ですね。 10

洋子さん：もっとゆっくりしていったらいかがですか。

李さん：今日はどうも、招待をくれてありがとうございました。11

洋子さん：十分なおかまいもできませんでした。

李さん：もう帰ります。12

洋子さん：またいらしてください。

李さん：絶対来ます。13

田中さん：今度、日本料理でもご馳走させてください。

李さん：あの時はまたよろしくね。14

洋子さん：そうですね、美味しい日本料理の店を知っていますから、今度案内しますよ。

李さん：期待しています。では、さよなら。15

【間違い例の解説】

1. 田中さんを見て嬉しいと思います。

→いつもお世話になっております。（「〇〇できて嬉しい/楽しい」というのは、英語の表現に影響を受けていると思われるが、一般的に日本人は相手に向かってそういう言い方をしない。「いつもお世話になっております。」というのは単に挨拶だけでなく、お礼の意味も含んでいる。）

2. いいえ、たいしたことないです。

→いいえ、こちらこそ…。（相手に先にお礼を言われたときは「こちらこそ」を使う）

3. これは田舎から連れたお菓子です。つまらないものだ。どうぞ、食べましょう。

→これは故郷から持ってきた生菓子です。つまらないものですが、どうぞ冷蔵庫に入れて、冷やしてお召し上がりください。

（「連れてくる」は主に人間や動物などに使う。「つまらないものですが」はお土産やプレゼントなどを渡すときの一般的な表現。自分が買って持ってきたものでも、まず相手に丁寧な表現を使う。相手が一緒に食べましょうと言ってくれたらそれに従えばよい。）

4. 靴下のままで着てもいいですか。それとも靴下を取らなければなりませんか。

→このまま履いてもよろしいのでしょうか。（「着る」は上の服を着るときに使い、「履く」は靴やズボン、スカートなどを身に着けるときに使う。帽子は「被る」、アクセサリーは「つける」や「する」などを使う。）

5. じゃあ、入ります。

→それでは、お邪魔します。（「じゃあ」は初めて会う人に対して使うと、少々親しすぎる感じがする。「入（はい）る」とは言わず、「お邪魔します」。「お邪魔しま

す」は玄関を開けた時も靴を脱いで上がる時も使うことができる。)

6. 立派で、

→ご立派で（相手や相手の持ち物を褒めるとき、丁寧な表現の「ご」や「お」を付ける）

7. 私の部屋はばらばらになっていますよ。

→おはかしいですが、私の部屋はとても散らかっています。（部屋の中がきちんと整頓されている状態は「片付けられている」で、その反対に、部屋の中にいろいろなものが乱雑に広がっている状態は「散らかっている」という。自分の部屋が汚いと表現することで、相手の部屋の美しさを強調させる言い方。)

8. お茶はいいよ。

→日本茶をお願いします。（「お茶はいいよ。」は「お茶はいらない」という意味になるため、相手を誤解させてしまう。いただく側が「いいよ」という言い方は主人に対して大変失礼にあたる。)

9. 少しでも興味が持っています。

→少し興味を持っています。「興味を持っています」（日本語を学んでいる学生の場合、日本のことに多少興味を持っていると思われるので、少しとわざわざ言わなくてもいい。「少しでも」とその後の「もっている」もうまく噛み合わない表現）

10. そろそろお時間ですね。

→それでは、私はそろそろ。（「お時間ですね」というと、まるで相手に何か用事があるため自分は先に帰るという感じを与えてしまう。自分が先に席を立つ時には使えない。)

11. 今日はどうも、招待をくれてありがとうございました。

→今日は本当に楽しかったです。ありがとうございました。（「どうも」は非常によく使われるが、お礼を言う場合は素直にありがとうございますの方が気持ちが伝わりやすい。「招待をくれて」は文法的にも間違えだが、招待を使いたいならば「ご招待いただきましてありがとうございました」となる）

12. もう帰ります。

→そろそろ失礼いたします。（「帰ります」は直接すぎるので「そろそろ…」だけでも帰る時間になったことを相手に伝えることができる。)

13. 絶対来ます。

→またお伺いさせていただきます。（絶対という表現は強すぎるため、また来たいという気持ちを表すなら「またお伺いさせていただきます」、「ぜひお伺いさせていただきます」などのほうが印象が良い。)

14. あの時はまたよろしくね。

→ありがとうございます。（「またよろしくね」は友人同士ならかまわないが、この場

合目上の人に誘われているので、このような表現は相手に対する敬意がみられず、適当ではない。常に遠慮する気持ちを表現すべきで、素直にお礼を言えば良い。)

15. 期待しています。では、さよなら。

→それでは楽しみにしています。今日は長い時間おじゃましました。(相手の好意に対して「期待している」というような言い方は無礼。おじゃました後、その家を出るときには「さよなら」とは言わず、「おじゃましました」、「失礼いたします」を使う。)



【モデル会話】

(玄関で)

洋子さん：あら李さん、いらっしやい。

李さん：こんにちは。

洋子さん：こちらは主人です。

李さん：初めまして、李です。いつもお世話になっております。

田中さん：初めまして、田中雅彦と申します。こちらこそ家内がいつもお世話になっております。

李さん：いいえ、こちらこそ…。

田中さん：本当によくいらしてくれましたね。家内からよく李先生のことを聞いていたので、ずっとお会いしたかったです。

李さん：これは故郷から持ってきたお菓子です。つまらないものですがどうぞお召し上がりください。

洋子さん：まあ、ご丁寧に恐れ入ります、さあ、どうぞ、お上がりください。
このスリッパをお使いください。

李さん：かわいいスリッパですね。このまま履いてもよろしいのでしょうか。

洋子さん：ええ、そのままでけっこうですよ、さあ、どうぞ。

李さん：それでは、お邪魔します。

(茶の間で)

田中さん：どうぞ、こちらに。

洋子さん：どうぞ、お楽になさってください。

李さん：田中さんのお宅はちゃんと片付いていて、ご立派で、きれいですね。おはずかしいですが、私の部屋はとても散らかっています。

洋子さん：さあ、コーヒー、それとも紅茶になさいますか。日本茶もありますよ。

李さん：日本茶をお願いします。

洋子さん：まあ、中国の方が日本茶が好きだなんて、嬉しいわ。

李さん：私は日本の文化について、興味を持っています。

田中さん：そうですか。ところで家内の中国語は少しは上達しましたか。

李さん：ええ、以前よりずっと発音がよくなったと思います。がんばっていらっしゃいますよ、洋子さんは。

（玄関でお別れ）

李さん：それでは、私はそろそろ。

洋子さん：もっとゆっくりしていったらいかがですか。

李さん：今日は本当に楽しかったです。ありがとうございました。

洋子さん：十分なおかまいもできませんでした。

李さん：そろそろ失礼いたします。

洋子さん：またいらしてください。

李さん：またお伺いさせていただきます。

田中さん：今度、日本料理でもご馳走させてください。

李さん：ありがとうございます。

洋子さん：そうですね、美味しい日本料理の店を知っていますから、今度案内しますよ。

李さん：それでは楽しみにしています。今日は長い時間おじゃましました。

【練習問題模範解答】

1. 自分の将来のマイホームの間取りを説明してください。

解答例：私は将来三階建ての大きな家に住みたいです。一階は玄関から入ると、すぐに洋間があって、家にお客さんが来た場合はそこで迎えます。洋間の隣にはダイニングキッチンがあって、いつもそこで家族団らんの食事をします。玄関にはきれいな絵を飾ったり、海外旅行に行った時のお土産を置いたりしたいです。二階はリビング、三階は寝室で、二階には大きなテレビを置いて、あたたかい雰囲気を出せるような壁の色にして、家族でくつろげる空間を作りたいです。三階には私と主人、子供の寝室があって、その隣にはお客さんが来てもしいように、もう一つ寝室を作りたいです。このような家に住めると最高です。

2. Aさんは中国から来た留学生です。初めて日本人のBさん宅を訪ねています。Bさん宅のことについて、AさんはいろいろBさんに聞いてみてください。

「（茶の間、客間に入ってから）」

A: Bさん、この家はきれいな家ですね。

B: いえいえ、そんなことないですけど。整理できなくて困っているんです。

A: 大きい家は掃除なども大変ですよ。

B: はい、いつも半日ぐらいかかってしまいます。特に和室は畳の上を拭いたり、仏壇の掃除などもありますから、大変です。

A: そうですか。この家は元々Bさんの家だったんですか。

B: いいえ、うちは以前新宿区にあったのですが、家賃が高くて大変だったので、こちらの八王子市の方に移ってきました。

A: そうだったんですか。

B: こちらに移ってきて、交通の便は悪くなってしまいましたが、家賃と環境は以前と比べてだいぶ良くなりました。

A: Bさんのご主人はここから都の中心地へ通勤していらっしゃるんですね。

B: ええ。主人は通勤が以前より辛くなってしまいましたね。

A: 私も将来Bさんのようにきれいで素敵な家に住みたいです。

B: いえいえ、とんでもないです。Aさんなら私たちよりもっと素晴らしい住まいに恵まれると思いますよ。

A: ははは、そうなればいいですけど。

3. Bさんは中国から来た留学生Aさんの大家さんです。AさんはBさんに玄関先で手土産を渡しなが、引っ越しの挨拶をしてください。

A: こんにちは、初めまして。私この度こちらへ引っ越してまいりました〇〇と申します。これからいろいろお世話になると思いますが、どうかよろしくお願いいたします。

B: 〇〇さんですか。今日、来られたんですね。何か分からないことがあれば、いつでも言ってください。基本的な規則についてはアパートの掲示板に貼ってありますので、それを見てください。ゴミの日やその他の情報についても、すべて掲示板に張ってありますから。

A: そうですか。それはどうもありがとうございます。これはつまらないものですが、今日のご挨拶代わりということで。

B: あらあら、それは悪かったですね。気を遣っていただき申し訳ありません。ありがたく頂戴いたします。今日はわざわざ御苦労さまでした。上がって一杯お茶でもいかがですか。

A: いえいえ、今日のご挨拶にお伺いしたただけですので、これで失礼いたします。またの機会に大家さんの所へまいりますので、お気持ちだけでけっこうです。

B: そうですか。ぜひまた何かあれば、別に何もなくてもいいので、遊びにいらしてくださいね。

A: はい、ありがとうございます。では、失礼します。

B: はい、お気をつけて。

4. 不動産屋で部屋を探すロールプレイ

A: あのう、すみません。

B: はい、いらっしゃいませ。

A: 4万円以下のアパートを探しているんですけど。

B: そうですか。3万円以下のアパートですね…。この3万8千円のはどうですか。

A: あっ、安いですね。でも、トイレは共同ですか。

B: ええ、そうなりますね。

A: あのう、できたらトイレ付きの部屋のほうがいいんですけど。

B: でも、家賃が4万以下でトイレ付きはちょっと…。この4万8千円のはトイレもシャワーもありますよ。

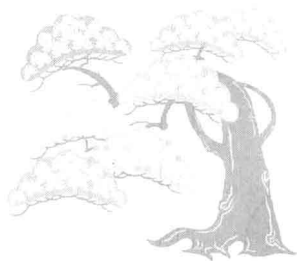
A: うーん。でも、ちょっと高いですね。高くても4万円以下に抑えたいんですけど。

B: そうですか。すみませんが、その条件ですと、ちょっと難しいですね。

A: わかりました。じゃ、この3万8千円の部屋を見せてもらいたいのですが。

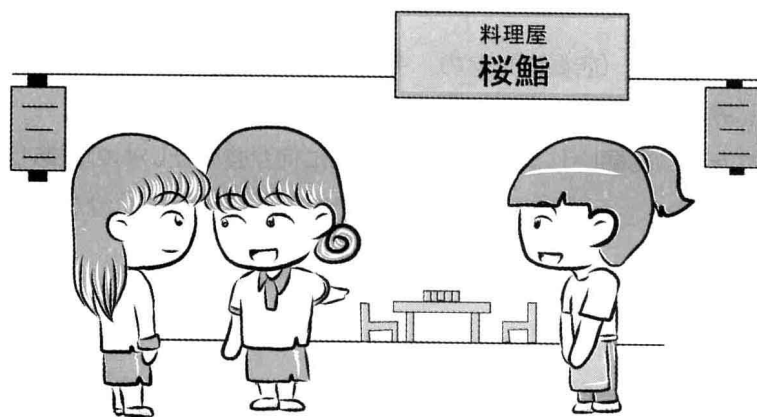
B: いいですよ。じゃ、今からご案内いたしましょうか。

A: ええ、お願いします。



第二课 日本餐厅

【間違い例】



(店の入り口で)

店員さん：いらっしゃいませ。二人の方ですか。 1

洋子さん：二人です。

店員さん：こちらを座ってください。 2

洋子さん：ああ、ここは涼しくて気持ちがいいですね。ここにしましょうか。

李さん：ええ、いいです。 3でも、あちらのテーブルのほうが広いですよ。

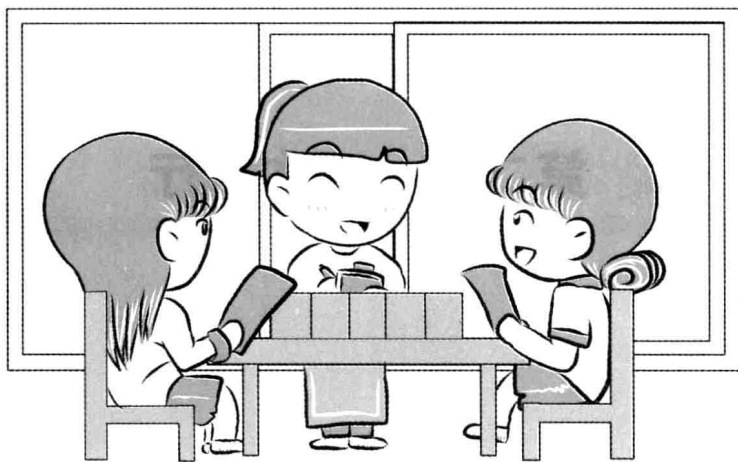
洋子さん：ああ、そうですね。じゃ、あそこにしましょう。

(注文をする)

店員さん：これはメニューでございます。ご注文をしてください。 4

洋子さん：今日はなんでも好きなものを注文してくださいね。

李さん：私は何でもいいよ。5



洋子さん：李さんは魚料理と肉料理とどちらがいいですか。

李さん：どっちでもいいです。6

洋子さん：そうですか。（店員に）あ、今日のおすすめ料理は何ですか。

店員さん：さしみの盛り合わせです。

洋子さん：それを一つお願いします。李さん、他に何か食べたいものがありますか。

李さん：ええと、私は天ぷらでいいです。7でも日本料理はよく分からないので、適当に
してください。8

（クレーム）

店員さん：やきとり盛り合わせです。

李さん：あ、すみません、さしみの盛り合わせを忘れましたか。9

店員さん：そうでしたか。これは盛り合わせですが…。

李さん：注文したのは、やきとり盛り合わせではないんですけど。

店員さん：ごめんなさい。10すぐに確認してきます。

（20分後）

洋子さん：すみません、注文した天ぷらまだですか。

店員さん：申し訳ございません。まだ来ませんか、すぐ送ります。11

店員さん：あのう、今から製造しますので、あと20分くらいかかるそうです。12

李さん：えっ、今から作るんですか。もう待ちませんよ。13